



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月7日

上場会社名 株式会社シーボン 上場取引所 東
 コード番号 4926 URL <https://www.cbon.co.jp/company/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 執行役員 (氏名) 崎山 一弘
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部責任者 (氏名) 松本 裕右 TEL 03-3404-7501
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	2,193	8.8	30	—	35	—	11	—
2025年3月期第1四半期	2,015	△4.2	△85	—	△85	—	△104	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 10百万円 (—%) 2025年3月期第1四半期 △70百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	2.67	—
2025年3月期第1四半期	△24.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	8,666	5,670	65.4
2025年3月期	8,522	5,703	66.9

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 5,666百万円 2025年3月期 5,699百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,522	4.8	92	—	95	—	34	—	7.96
通期	9,123	3.2	201	18.0	209	21.8	74	△45.2	17.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	4,281,200株	2025年3月期	4,281,200株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	689株	2025年3月期	689株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	4,280,511株	2025年3月期1Q	4,280,511株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本国内の経済環境は、緩やかな回復基調を維持しつつも、物価上昇に伴う消費マインドの冷え込みや、国際情勢の緊迫化、米国の関税政策等の影響による景気後退への懸念等があり、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

こうした経営環境の中、当社グループは、2024年3月期からスタートした中期経営計画（2024年3月期から2026年3月期）の3年目として、「製品価値向上」「サロン価値向上」「新しい価値の創造」という3つの重点課題を掲げ、再成長を目指しております。

直営店舗に関しては、当第1四半期連結累計期間は、引き続き「新たな顧客の開拓」及び「ロイヤルカスタマーの醸成」の2点を重視し施策を実行してまいりました。

また、上記2点の施策に加えて、店舗スタッフへの教育研修の拡充を進めております。研修回数の増加とともに、研修をいつでも振り返ることができるよう、チーフ研修や新入社員向けの基礎研修をはじめとした研修動画のライブラリ化等を行っており、顧客の更なる満足度の向上を図っております。

ブランディングプロジェクト「60th Anniversary プロジェクト」の効果もあり、WEB広告や既存顧客からの紹介来店が大きく増加したことにより、新規顧客の来店数は前年同期比104.5%となりました。イベント会場等での集客活動の効率化や接客教育の充実等の施策を引き続き推進したため、新規顧客の購入単価は前年同期比106.0%と大きく上昇し、新規顧客に対する売上高は前年同期比118.0%となりました。新規顧客の増加により、既存顧客の継続数^{*}は前年同期比100.2%と、当第1四半期連結累計期間は微増傾向となりました。加えてロイヤルカスタマーの醸成や定着率向上の施策を前連結会計期間に引き続き継続的に実施したことにより、ロイヤルカスタマー数が順調に増加傾向にあるため、継続顧客の顧客単価は前年同期比107.5%と伸長いたしました。既存顧客の継続数と継続単価の双方が前年を上回ったことにより、既存顧客への売上高は、前年同期比107.6%となりました。

直営店舗における売上高は2,059,280千円(前年同期比8.4%増)となりました。

直営店舗以外の事業におきましては、国内代理店事業、海外事業および通信販売事業の経営リソースの共有や、新たな代理店獲得に向けた、展示会への出展を強化いたしました。展示会ブースでの事業説明やデモンストレーションを刷新したことが奏功し、新規代理店の獲得が大きく進みました。

また、子会社の株式会社ジャフマックに置きましては、新製品の発売や販促活動の強化を行った結果、概ね想定通りの進捗となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は2,193,778千円(前年同期比8.8%増)となりました。利益面におきましては、営業利益は30,836千円(前年同期は営業損失85,273千円)となり、経常利益は35,335千円(前年同期は経常損失85,303千円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は11,444千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失104,494千円)となりました。

※継続数

：1ヵ月に1回以上来店のあるお客様ののべ人数

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は4,752,336千円となり、前連結会計年度末に比べ138,444千円増加いたしました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の増加(前連結会計年度末比75,063千円増)、商品及び製品の増加(前連結会計年度末比104,753千円増)、原材料及び貯蔵品の増加(前連結会計年度末比59,420千円増)、現金及び預金の減少(前連結会計年度末比110,652千円減)によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は3,914,315千円となり、前連結会計年度末に比べ5,215千円増加いたしました。その主な要因は、その他有形固定資産の増加(前連結会計年度末比15,100千円増)、投資その他の資産の増加(前連結会計年度末比7,819千円増)があった一方で、建物及び構築物の減少(前連結会計年度末比13,829千円減)、無形固定資産の減少(前連結会計年度末比3,875千円減)によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は2,649,707千円となり、前連結会計年度末に比べ158,794千円増加いた

しました。その主な要因は、買掛金の増加（前連結会計年度末比113,902千円増）、その他流動負債の増加（前連結会計年度末比86,116千円増）があった一方で、未払法人税等の減少（前連結会計年度末比36,907千円減）、資産除去債務の減少（前連結会計年度末比13,891千円減）によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は346,553千円となり、前連結会計年度末に比べ17,583千円増加いたしました。その主な要因は、資産除去債務の増加（前連結会計年度末比14,335千円増）、その他固定負債の増加（前連結会計年度末比3,247千円増）によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は5,670,390千円となり、前連結会計年度末に比べ32,717千円減少いたしました。その主な要因は、利益剰余金の減少（前連結会計年度末比31,360千円減）によるものであります。

この結果、自己資本比率は65.4%（前連結会計年度末は66.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月13日付「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」にて発表いたしました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,653,637	2,542,984
受取手形及び売掛金	817,202	892,265
商品及び製品	404,029	508,783
仕掛品	67,102	66,633
原材料及び貯蔵品	431,301	490,722
その他	240,795	251,310
貸倒引当金	△176	△363
流動資産合計	4,613,892	4,752,336
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,241,271	2,227,441
土地	244,827	244,827
その他(純額)	167,876	182,977
有形固定資産合計	2,653,974	2,655,246
無形固定資産		
	35,121	31,245
投資その他の資産		
その他	1,243,003	1,250,823
貸倒引当金	△23,000	△23,000
投資その他の資産合計	1,220,003	1,227,823
固定資産合計	3,909,099	3,914,315
資産合計	8,522,992	8,666,651
負債の部		
流動負債		
買掛金	76,665	190,567
未払法人税等	63,047	26,139
契約負債	1,568,554	1,578,129
資産除去債務	30,802	16,911
その他	751,843	837,960
流動負債合計	2,490,913	2,649,707
固定負債		
資産除去債務	281,524	295,859
その他	47,445	50,693
固定負債合計	328,970	346,553
負債合計	2,819,883	2,996,261
純資産の部		
株主資本		
資本金	483,930	483,930
資本剰余金	367,830	367,830
利益剰余金	4,686,710	4,655,349
自己株式	△1,501	△1,501
株主資本合計	5,536,970	5,505,609
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	152,028	152,559
為替換算調整勘定	10,664	8,776
その他の包括利益累計額合計	162,692	161,335
新株予約権	3,445	3,445
純資産合計	5,703,108	5,670,390
負債純資産合計	8,522,992	8,666,651

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	2,015,814	2,193,778
売上原価	525,004	533,143
売上総利益	1,490,809	1,660,634
販売費及び一般管理費	1,576,083	1,629,797
営業利益又は営業損失(△)	△85,273	30,836
営業外収益		
受取利息	385	170
受取配当金	1,716	2,671
受取家賃	—	1,551
その他	617	1,514
営業外収益合計	2,719	5,908
営業外費用		
支払利息	196	164
為替差損	462	—
支払手数料	1,226	1,239
支払補償費	560	—
その他	305	5
営業外費用合計	2,750	1,409
経常利益又は経常損失(△)	△85,303	35,335
特別利益		
固定資産売却益	2,475	—
特別利益合計	2,475	—
特別損失		
固定資産除却損	1,170	160
特別損失合計	1,170	160
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△83,998	35,175
法人税、住民税及び事業税	20,196	14,213
法人税等調整額	299	9,518
法人税等合計	20,496	23,731
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△104,494	11,444
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△104,494	11,444

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△104,494	11,444
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,612	530
為替換算調整勘定	1,888	△1,887
その他の包括利益合計	33,501	△1,356
四半期包括利益	△70,993	10,087
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△70,993	10,087

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、化粧品及び医薬部外品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	32,928千円	47,763千円